

～入館料をすべて震災義援金に＜第7弾＞～

“被災地を忘れない！”

「ワンコインチャリティ美術館」実施

東日本大震災の被災地に対する義援金活動について

箱根ガラスの森美術館(館長 岩田正崔)は東日本大震災の被災地支援のために、2011年より6回にわたり「1コインチャリティ美術館」に取り組み、計42日間、約7万2千人の方々の三千六百万円のご協力を頂きましたが、2014年も引き続き、3月11日(火)に以下の取り組みを行います。

3・11東日本大震災から3年が経過しましたが、あの時の被災地の辛い苦しみや悲しみを忘れないために、また“夢や希望”を持ち、次のステップへと前進していく方々を「1コインチャリティ美術館」を通して、私たちも応援してまいります。第7弾は下記の通り実施いたします。

記

第7弾 3月11日(火)

入館料を大人も子供も一律1コイン(500円)とします。

(通常入館料・一般1300円 大高生1100円 小中学生800円)

* 駐車料金(通常300円)は無料とします。

② 入館料の収益を義援金として被災地支援のために全額寄付をさせていただきます。

＜寄付先＞ 被災地支援団体(箱根町健康福祉課)

住所:〒250-0398 神奈川県足柄下郡箱根町湯本 256

電話:0460-85-7790

第1～6弾の「1コインチャリティ美術館」の結果報告は別紙参照。

*なお、この義援金の贈呈式は

3月13日(木)午後2時より箱根町役場 町長室にて行います。

[お問い合わせ先]

TEL:0460-86-3111 FAX:0460-86-3116 E-mail:museo@ciao3.com

〒250-0631 神奈川県足柄下郡箱根町仙石原940-48

箱根ガラスの森美術館 広報担当 日吉・坂元・川井

報道関係各位

2014年3月吉日
箱根ガラスの森美術館
館長 岩田正崔

72,035 人の「復興」への願い・これからも被災地に！

第1弾～第6弾

「1 コインチャリティ美術館」

< 報告書 >

標題の件、下記の通りご報告いたします。

目的：東日本大震災の被災地に対する義援金活動

期間：第1弾 2011年3・22～4・5 <春休み15日間>

第2弾 2011年4・29～5・8 <GW10日間>

第3弾 2011年8・22～8・31 <夏休み10日間>

第4弾 2011年12・26～12・28 <年末3日間>

第5弾 2012年3・9～3・11 <3日間>

第6弾 2013年3・11 <1日間>

内容：入館料金を義援金として被災地支援のために全額寄付
(入館料金は一律一名様500円)

入館者数：第1弾 8,575名 + 第2弾 31,631名 + 第3弾 22,206名 + 第4弾 3,930名 + 第5弾 4,234名 + 第6弾 1,459名 = 計 72,035名

義援金(入館料金)：4,371,613円 + 15,883,100円 + 11,129,359円 + 1,975,561円 + 2,139,403円 + 942,443円 = 総計 36,441,479円 (募金箱義援金を含む)

箱根ガラスの森美術館(館長 岩田正崔)は、2011年の春休み、GW、夏休み、年末、震災後一年(2012年)と震災後二年(2013年)の6度にわたり「1 コインチャリティ美術館」の展開をはかり、東日本大震災の義援金活動を実施いたしました。ご入館されたお客様72,035名の入館料全額を被災地のための義援金として5回(2011年4/6、5/9、9/1、2012年1/4、3/13)、そして今回と計6回にわたり、箱根町山口昇士町長に合計36,441,479円を寄付させていただきます。皆様には、当活動へのご理解、ご協力に改めて御礼申し上げます。また、今後とも変わらぬお力添えを何卒よろしくお願い申し上げます。

以上